



OFFSHORE WIND FOR PROFESSIONALS

専門コース1：デザイン

2020年1月21日～22日



背景

プログラム コース1

日本は世界で8番目に大きい排他的経済水域で、豊富な海底資源と風力が利用可能です。しかしこの可能性はほとんど使われていません。日本は、この可能性を国の成長戦略の一部として活用したいと考えています。したがって、日本は、50兆円の市場に対応するために、オフショアエンジニアの数を2030年までに1万人に増やすことを目標としています。現在オフショア産業に対して知識と教育が足りない事で日本にはオフショアエンジニアまだ2200人しか存在しません。このエンジニアの増加を実現するために、2016年にOcean Innovation Consortiumが立ち上げられました。この挑戦に対処する方法の1つは、プロのエンジニアリングコースを提供することです。ヨーロッパでの経験と、EPC請負、輸送&物流、風車基礎の設計、フローティングファウンデーションからのトピックに関する専門知識を持つDOB-アカデミーは、(若い)専門家を教育し、刺激して(原動力を与えて)います。これにより、洋上風力発電業界における知識とスキルが向上します。

1日目: デザイン 2020年1月21日
背景洋上風
設計上の考慮事項
データの収集と処理
ワークショップ: 独自のローターを設計
ワークショップ: 風力タービンの選択

2日目: デザイン 2020年1月22日
ウェイク効果
オフショア電力ネットワーク
ワークショップ: 電力ネットワーク設計
サポート構造設計の概要
ワークショップ: モノパイルの最適化
フローティングサポート構造

ターゲット・オーディエンス

デザイン

この合計4日間のコースは、洋上風力発電業界の新しい専門家や学者、そして理解を深めることを望んでいる人々のために開発されたもので、経験に基づいて構築されています。風力発電所のデザインと実行のための徹底的な理解を望むエンジニア、または風力発電所の作業領域、計画、およびエンジニアの重要な考慮事項を理解したいマネージャーにとっても有益です。

デザインコースは、コンポーネントの選択、洋上風力発電所の特性と入札基準に基づいてレイアウトが決定される、洋上windファームの初期段階に関わるエンジニアにとって効果的です。さらに、洋上風力発電所の実現可能性、メリット、リスク、および生産量における設計上の考慮事項の影響について洞察を得たい投資家、財務部および経営者にとってもためになります。



背景

学習目標

このコースでは、オフショア風力エネルギー産業の基礎を学びます。

レベル: 上級
時期: 2020年1月21日(火)～22日(水)
期間: 2日間コース
費用: 1750ユーロ (約23万円)
支払い:
請求書 (オランダの銀行への送金)
ウェブでクレジットカード(Paypal/ペイパル)
席数: 15～20名まで
大学関係者の割引(25%): 利用可能(数に限りがあります)
場所:
東京ベイサイドビル
〒108-002
東京都港区海岸3-33-17
英語から日本語への同時通訳: 可用

- 洋上風力エネルギー産業の急速な成長と発展の理解
- 洋上風力タービンとその基礎の設計における重要な設計パラメーターの基本的な理解
- 風力発電所における異なる設計パラメーターの影響を伴流効果、ケーブル伝送損失、および測深を含む設計のレイアウトでの理解
- 風がどのように電力に変換されるのか、この電力がどのように消費者に運ばれるのか、そしてそのためにビジネスケースをどのように構築されるのかの理解
- 設計、建設、設置、運用、保守を含む典型的なwindファームのライフサイクルについての洞察を得る

登録についての質問は、下記までお問い合わせください:
Ken Kitazato (北里 健)
ken@dob-academy.nl

登録は下記のウェブサイト・QRコード:
<https://bit.ly/2KAmXbf>



De Oude Bibliotheek Academy
Raam 180
2611 WP Delft
+31 15 24 00 555

post@dob-academy.nl
www.dob-academy.nl